# 大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2022年第23週(6月6日~6月12日)

### 今週のコメント

~感染性胃腸炎~ 手洗いの励行、排泄物の適切な処理が重要

## 定点把握感染症

「感染性胃腸炎 増加つづく」

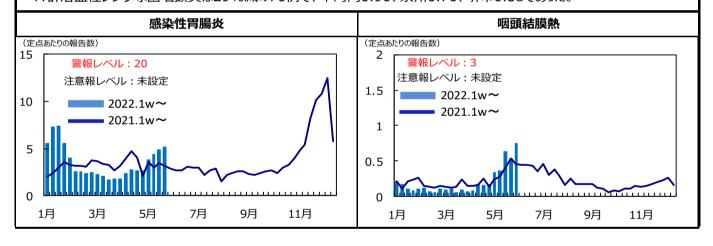
第23週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,644例であり、前週比12.8%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、咽頭結膜熱、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、突発性発しんの順で、定点あたり報告数はそれぞれ6.14、0.76、0.49、0.36、0.32である。

感染性胃腸炎は前週比17%増の1,203例で、南河内11.50、中河内7.10、北河内6.64、大阪市北部6.43、三島6.29であった。

咽頭結膜熱は41%増の149例で、大阪市南部1.17、三島・南河内0.94である。

RSウイルス感染症は17%増の97例で、大阪市西部1.20、大阪市北部1.14、豊能0.74であった。RSウイルス感染症は 5週連続で増加している。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は29%減の70例で、中河内0.90、泉州0.70、堺市0.58であった。

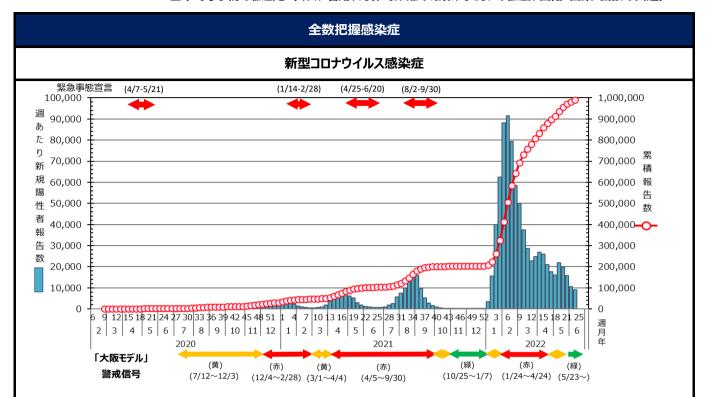


#### 表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2022年 第23週6月6日~6月12日)

第23週 の順位	第22週 の順位	感染症	2022年 第23週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2021年 第23週の 定点あたり 報告数	2022年第23週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	6.14	17%増	2.90	1歳_22%
2	2	咽頭結膜熱	0.76	41%増	0.46	1歳_46%
3	5	RSウイルス感染症	0.49	17%増	4.18	1歳_32%
4	3	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.36	29%減	0.74	4歳_19%
5	4	突発性発しん	0.32	26%減	0.36	1歳_51%

突発性発しんについて、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。2021/22年シーズンのインフルエンザ集計は第12週で終了しました。

#### 基本的な予防の徹底を(マスク着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避)



第23週の新型コロナウイルス感染症の週あたり新規陽性者報告数は9,046名であり、前週より14%減少した。大阪モデルは、5月23日に警戒解除(緑)になった。新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は飛沫・エアロゾル・接触感染である。臨床的な特徴として、潜伏期間は1~14日であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼吸困難等の肺炎症状が現れる。発病者の多くは軽症であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性がある。感染拡大を防ぐには、ワクチン接種、マスク着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避など「新しい生活様式」の実践、感染者の早期探知、隔離、接触者調査が重要である。

新型コロナウイルス(COVID-19)関連情報(国立感染症研究所)

新型コロナウイルスに関するQ&A(厚生労働省)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)について(大阪健康安全基盤研究所)

新型コロナウイルス感染症関連特設サイト(大阪府)

#### 表 2. 大阪府全数報告数(2022年 第23週6月6日~6月12日)

注意: この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【週報】> 全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 ( ) 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報 告 数	豊 能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	5		1			1	1	2		32
	アメーバ赤痢	1								1	21
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	1			1	1	1			44
3 規感采址	梅毒	16		1			1			14	592
	百日咳	2								2	16
新型インフルエンザ等感染症	<b>新型コロナウイルス感染症 9,046</b> 2020年1月以降				引以降	累計 990,549					
 結核	結核 <b>結核 新登録患者数:76名</b> (内 肺·喀痰塗抹陽性 213						21名)				
(2022年4月分) (府内累積報告数 313名、内 肺・喀痰塗抹陽性 11									111名)		

(2022年6月14日 集計分)